



東京都立高校一般入試 学力検査問題の解説映像と問題分析



2017年度 都立共通問題 国語

例年通り、大問5題の構成

③小説文は、家族関係についての読みやすい文章。行動を通して心情を読み取る問題が4問あり、選択肢は長い、「憧れと覚悟」という受検者が共感しやすい内容のため、正答率が高いと思われる。

④論説文は、例年と比べると700字程度長く、「食生活と歴史」という内容。文脈をつかむのが難しく、段落ごとの要点を整理して読めるかを問う内容だった。選択肢は本文から外れたものが多く、言葉の読み替えを丁寧に行えば、正解できただろう。

⑤は松尾芭蕉の句に関する対談。「古池や～」のよく知られている句を、日本の詩歌の伝統と比べて鑑賞する内容。現代語訳も付けられており、例年通り純粋な古文読解力がなくても解ける出題。

作文にかけられた時間次第で点数が変わってくると思われる。

市進学院